

# 物理・情報科学科

## 履修ガイド

2022年度版 1年生用



### 【注意】

この履修ガイドは、重要事項のみを概説しています。

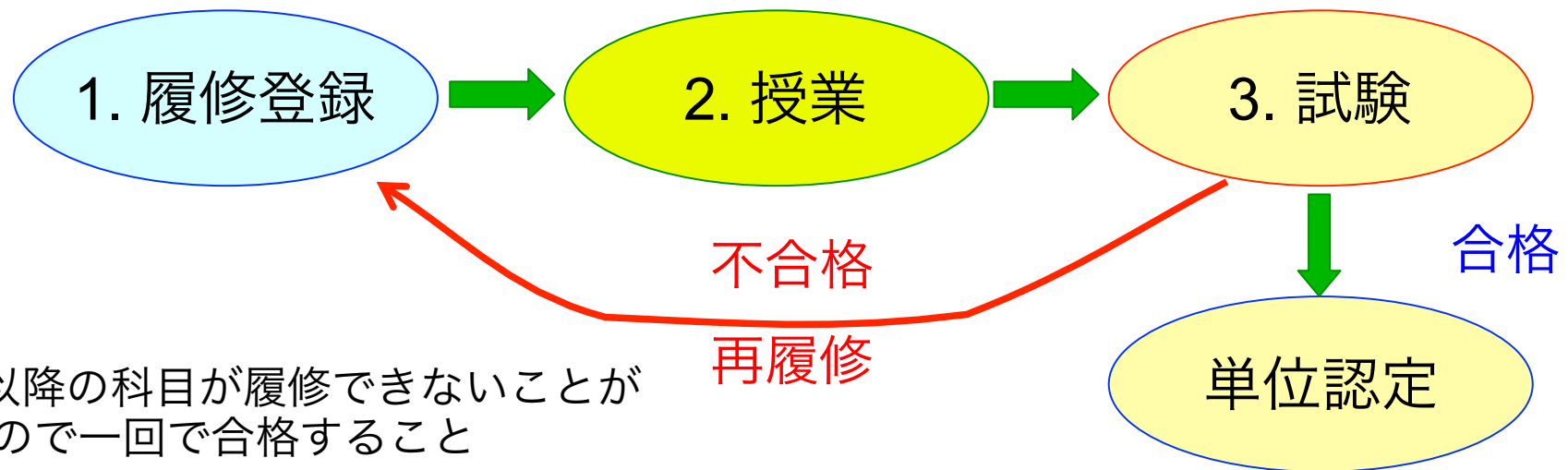
「履修簿」「共通教育履修案内」及び、共通教育・理学部の時間割に正式かつ完全な情報がありますので、各自で確認してください。

# 大学における授業の履修方法

1. 1年分の時間割を作成する。→ 4月と10月に履修登録
2. 授業に出席する。
3. 試験を受け、合格したら単位が認定される。

不合格者は  
かなりいます

不合格の場合は、再履修するか、他の授業を受ける。



※ 2年以降の科目が履修できないことがあるので一回で合格すること

**自己管理** = 自分で履修登録するので、間違えないように！

※ 不明な点は、学務係、教学委員または担任に相談してください。

# 時限・単位

1時限=45分ですが、大学の授業は2時限=90分単位で行われる

	1コマ目	2コマ目	3コマ目	4コマ目	5コマ目
	1・2時限	3・4時限	5・6時限	7・8時限	9・10時限
月					
火					
水					
木					
金					

1コマと呼ぶ

15回の授業+試験

前期 (16回)		後期 (16回)	
第1クオータ	第2クオータ	第3クオータ	第4クオータ
8回	8回	8回	8回

1単位=45時間の学修認定

例1：教育実習や学外実習 1週間=1単位

例2：週1回の講義（2時間+自習4時間）15回=2単位

# シラバス

シラバス：授業計画のこと。

授業の基礎情報： 授業科目名、開設曜日・時限、単位数、担当教員名

授業の内容： 授業概要、授業目標

授業の計画： 各週毎の学習内容

成績評価方法： 試験、小テスト、レポートの有無や配点など。欠格条件

教科書： 教科書と参考書の紹介

その他： 連絡先など

教科書の指定があれば、必ず準備しておくこと。

参考書  
・自習に役立つ図書

修学支援システム（WEB）で閲覧できます。

# 授業の実施方法

★ 授業は開始後1週間を除いて、対面で実施予定です。

**R4年4月11日（月）～15日（金）：**

共通教育科目は、原則としてオンライン。

ただし、基礎セミナー、実験・実習、学科の専門科目は対面の場合がある。

**R4年4月18日（月）～：**

全ての科目を対面で実施予定。

★ メールや就学支援システムから授業ごとに連絡があるので、こまめに確認をすること。

★ オンライン授業の受信が可能なアクセスポイントとして、

理学部2号館の計算機実習室（空いていない場合は、共通教育棟の空き教室）  
が利用できる。

# リモート授業の受け方

★ ライブ配信 or 録画配信（オンデマンド配信）

ライブ配信：Cisco Webex 又は Zoom

録画配信：山大動画配信サイト, Moodle, 就学支援システム

★ 授業ごとに接続方法についてメール・就学支援システムから連絡があるので、それに従うこと。

詳しくは、以下のサイトを参照：

遠隔講義ポータルサイト [ <https://rcp.cc.yamaguchi-u.ac.jp/portal> ]

# 対面授業の受け方

- ★ 定刻になったら、各自で教室へ。遅刻は厳禁！
- ★ 板書したもののだけを書き写すのではなく、教員が話したことも書く。
- ★ 感染拡大防止に協力を：マスクを着用し、開始前と終了後に手指消毒を。
- ★ ソーシャルディスタンスを意識しましょう。
- ★ 以下の場合、担当教員に申し出ること：
  - ・ 発熱など風邪症状、急な嗅覚・味覚障害を自覚した場合
  - ・ 「緊急事態宣言」発令中の都道府県から移動し、自宅待機する場合
  - ・ 保健所・大学等から自宅待機指示が出ている場合

これらの場合は代替措置を受ければ、欠席とはなりません。  
体調が優れない場合は、無理して出席せず自宅待機してください。

# 授業の受け方(続)

- ★ 復習は必ずして、分からないことは質問に行く。図書館で調べる。
- ★ レポート等は必ず提出する。
- ★ 試験を受ける。

## 分からないことがあったら？

TA: Teaching Assistant (大学院生)

- 授業中や休み時間に、担当教員やTAに質問しましょう。
- 学習相談室（寺子屋）へ行って、TAに相談しましょう。

### 物理寺子屋 2022年度前期日程

日時: 毎週火・木 16時 ~ 18時

場所: 理学部本館2階 物理学第2セミナー室(207室)

### 情報寺子屋 2022年度前期日程

日時: 毎週水 11時 ~ 12時, 木 16時半 ~ 18時半

場所: 理学部本館 307室



# 試験

試験の実施方法は、担当する教員によって異なります。

→ シラバス（WEB）や初回の授業で説明がある。

→ 期末試験の他に、中間試験、小テストやレポートによる評価もある。

## 不合格になる場合（例）

教員によって  
異なります

- ◆ 授業への欠席が多い。3～5回以上の欠席で欠格になることが多い。
- ◆ 試験を受験していない。
- ◆ 試験の結果が合格水準に達していない。
- ◆ レポート等の提出物を提出していない。

試験で不正行為をした者は、発覚時点から謹慎処分となり、  
懲戒処分を受けます。

その学期の履修単位は全て無効になります。

留年ほぼ決定！  
就職等にも影響あり？

履修簿  
102頁

# 欠席届

履修簿  
102頁

やむをえず欠席する場合は、必ず欠席届を提出してください

【書式】 任意の様式で、以下の項目を記載すること

## 欠席届

学科・コース 学年 氏名

授業科目, 担当教員名

欠席日時

欠席事由

正式な書類は鉛筆ではなく、ボールペン等で書きましょう。

## 欠席事由 (例)

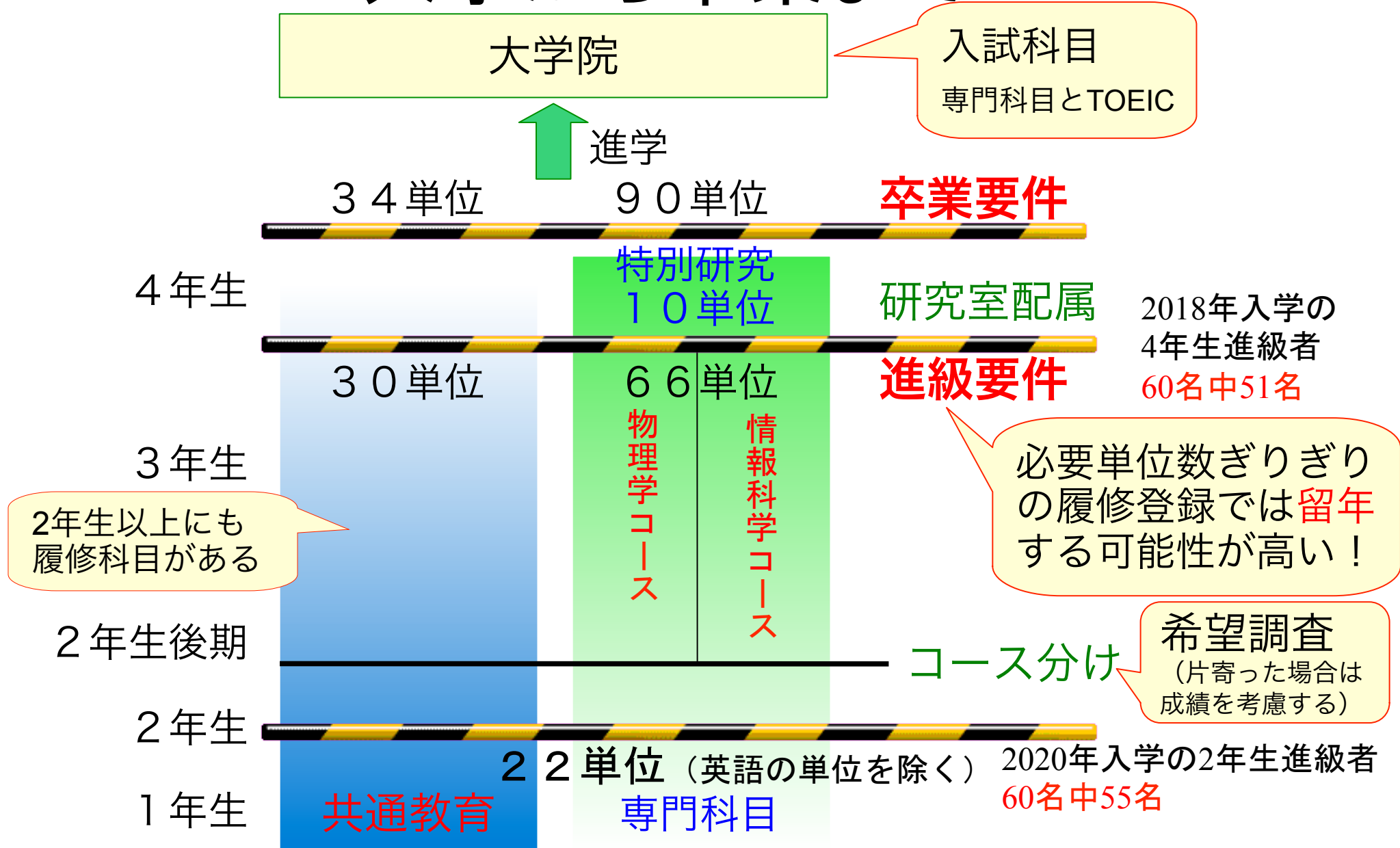
- ◆ 疾病、通院等
- ◆ 忌引
- ◆ 教育実習、インターン
- ◆ 就職活動  
など

インフルエンザや  
新型コロナウイルス  
は登校禁止です

欠席届は、教員に欠席を知らせるための  
のものであり、出席扱いにするものでは  
ありません。(「公欠」はない。)

ただし、事情によってはできる範囲で配慮  
することがあります。

# 入学から卒業まで





# 共通教育科目

履修簿  
51-52頁

## 1. 教養コア系列

すべて必修科目で **9 単位**。

## 2. 英語系列

すべて必修科目で **6 単位**。7月と1月にTOEICを受験しないと単位が認定されない【共通教育履修案内24頁】。

大学院入試にもTOEICの点数が必要。

## 3. 一般教養系列

すべて必修科目で **13 単位**。

## 4. 専門基礎系列（理系基礎）

必修：数学I， 数学IIの **4 単位**。

選択：化学実験A， 生物学実験， 地球科学実験 から **2 単位**  
(1科目) 以上。

卒業には上記合計 **34 単位**以上が必要です。

# 学科共通科目とコース専門科目

2年生後期から、物理学コースと情報科学コースに分かれます。

## 【大原則3】 コース毎に必要な授業が異なる

<原則3-1> 学科共通科目は、コースによる違いはない。

<原則3-2> **コース専門科目**は、コースにより異なる。

<原則3-3> 学科共通科目・コース専門科目のそれぞれに、**必修科目**と**選択必修科目**がある。

※ **必修科目**：必ず履修し、修得しないと**卒業できない科目**

※ **選択必修科目**：履修すべき**準必修科目**。修得しないと**留年リスクが高い科目**

↳ **カリキュラムマップ**を参照

		4年生進級要件		
学科共通科目	<b>必修科目</b>	23単位	+10単位	<b>合計66単位</b>
	<b>選択必修</b>			
コース専門科目	<b>必修科目</b>	33単位		
	<b>選択必修</b>			
選択科目他				

履修簿  
48頁

# 学科共通の授業

履修簿  
57頁

## 【学科共通科目】

		卒業要件
必修科目	13科目	37単位
選択必修科目	18科目	21単位以上
選択科目	15科目	

←ほとんどが1年生対象の授業

←ほとんどが2年生対象の授業

←概論、実験、実習

## 《必修科目》

区分	授業種別	授業科目	単位数	予定開設年次								備考		
				第1年次		第2年次		第3年次		第4年次				
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
必修科目	講義	○物理と情報のための基礎数学Ⅰ	2											
	講義	○物理と情報のための基礎数学Ⅱ	2											
	講義	○物理と情報のための基礎数学Ⅲ	4											
	講義	○データサイエンス技術Ⅰ	1										データサイエンス教育科目	
	講義	○データサイエンス技術Ⅱ	1										データサイエンス教育科目	
	講義	○情報科学概論	2											データサイエンス教育科目
	講義	○プログラミング言語Ⅰ	2											データサイエンス教育科目
	演習	○プログラミング演習Ⅰ	2											データサイエンス教育科目
	講義	○力学Ⅰ	3											
	講義	○電磁気学Ⅰ	3											
	講義	○物理・情報科学序論	2											
	実験	○基礎物理学実験	3											データサイエンス教育科目
	実験	○特別研究	10									通年		課題解決型教育科目

特別研究を履修  
するのに必要

4年進級要件

23単位

5単位 (2~3科目)  
以上未修得ならば  
留年

# 物理学コース専門科目

履修簿  
59頁

## 卒業要件

学科共通科目	必修科目	37単位	+8単位	合計 90単位
	選択必修	21単位		
物理学コース専門科目	必修科目	14単位		
	選択必修	10単位		
選択科目他				

+共通教育科目 34単位

## 《必修科目》

量子力学I	3単位
統計力学I	3単位
熱力学	2単位
物理データサイエンス技術演習	2単位
物理学実験I	2単位
物理学実験II	2単位

全て履修



# 情報科学コース専門科目

履修簿  
60-61頁

## 卒業要件

学科共通科目	必修科目	37単位	+7単位	合計 90単位
	選択必修	21単位		
情報科学コース専門科目	必修科目	17単位		
	選択必修	8単位		
選択科目他				

## 《必修科目》

講義	○情報理論 I	1
講義	○情報理論 II	1
演習	○データサイエンス技術演習	2
演習	○データサイエンスプログラミング	2
講義	○データ構造とアルゴリズム	2
講義	○多変量解析	1
講義	○シミュレーション技法	1
演習	○マルチメディア処理演習	2
講義	○最適化理論	1
講義	○機械学習	1
講義	○パターン認識	1
実習	○データサイエンス実践	2

+共通教育科目 44単位

全て履修

# 教育職員免許状の取得

履修簿  
104頁～

教員免許状の取得希望者は、別途、必要な教職科目を履修する必要があります。

- 教職オリエンテーションで、説明します。（後期に実施）
- 「教職概論A」（前期開設）を必ず履修すること。
- 履修カルテを作成し、毎年、履修指導を受けなければなりません。

	教科	理学部において修得することを 必要とする最低単位数			基礎資格
		教科に関する 科目	教職に関する 科目	文部科学省で 定める科目	
中学校教諭 一種免許状	理科	32	27	10	学士を学位を 有すること
高等学校教諭 一種免許状	理科	36	23		
	情報	36	23		

- 教職科目は、進級要件・卒業要件の単位に含まれません。

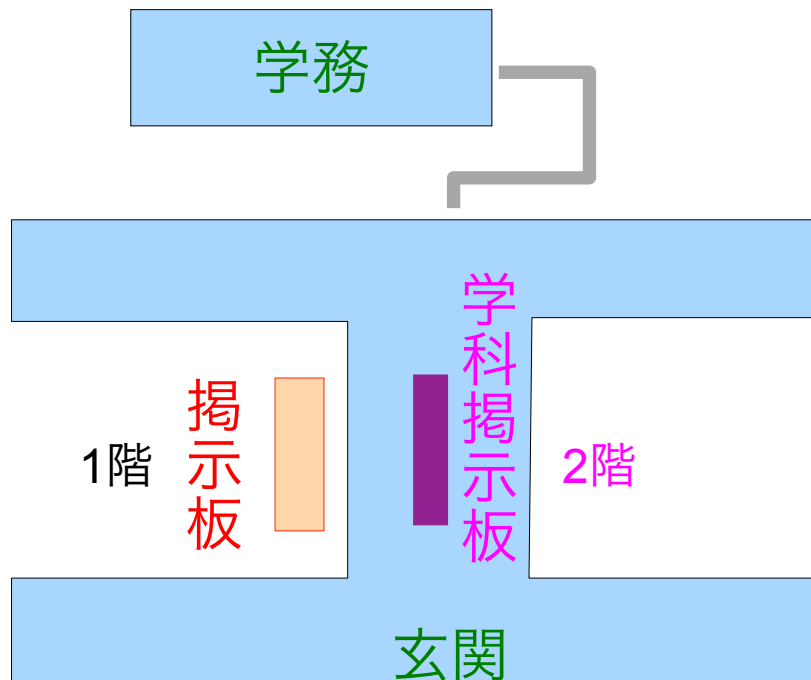
※ 107-108頁 「○印は免許取得上の必修科目を示します」

# 掲示板

自己管理

授業などの連絡事項は、掲示されます！

理学部掲示板	中庭	学務係からの連絡
学科掲示板	2階中央廊下	学科からの連絡
電子掲示板	玄関 / 学務係前 / WEB	



携帯版電子掲示板 (短縮URL)

<http://bit.ly/rorQWi>

または

<http://goo.gl/uJeCfD>



# 自己管理

単位は、卒業するためだけに取るのではありません！

社会に出てからも通用する**知識**と**技術**を身に付けてください。  
履修方法は複雑ですが、**自己管理**しなければなりません。

## 留年すると...

- 4年生で留年すると、内定していても就職できません。
- 1年間の授業料：267,900円×2期=**約54万円** (それ以外に家賃、生活費なども)
- 周りに友達がいなくなる → 更に意欲を失いがち

地方国立大学の平均で約2割

## 留年しないためには...

規則正しい生活をする。(夜のアルバイトに注意)

十分に余裕をもった履修計画を作る。ギリギリは留年リスクが高い！

授業でわからないことは、**質問して解決**する。

履修方法でわからないことは、**学務係や担任教員、教務委員に聞く**。

# 様々な制度



学業成績が優秀であることが条件の制度

- ★ 奨学金：人物・学業成績ともに優れ、経済的な理由で修学が困難
- ★ 特待生：学業成績が特に優れ、かつ人物優秀 → 授業料半額免除
- ★ 学長表彰，学部長表彰：学業成績が特に優れ、かつ人物優秀
- ★ 特別進学生制度：2年生後期終了時に特に良い成績

各授業の成績

90～100点	秀
80～89点	優
70～79点	良
60～69点	可
0～59点	不可

合格

学業成績

- 「秀」「優」などの個数と割合で評価
- たくさん履修登録しても、**不可**や**履修放棄**が多いと評価は下がる。

コース配属や研究室配属も成績が重要視されます

# セキュリティソフトの導入

理学部情報環境委員会

大学内のネットワークに接続する機器には、  
セキュリティソフトを導入すること。

## 対象機器

Windowsパソコン, Macパソコン,  
Android端末 (タブレット, スマホ)

※ iPhoneは準備中



※ この資料は以下のURLからダウンロードできます  
短縮アドレス : <https://bit.ly/2JvUEKf>



セキュリティソフト・インフォール講習会

日時: 4月7日(木) 12:50-15:00

場所: 理学部第12講義室(予備: 13講義室)

予約: 理学部HP > 新入生サポート

# 時間割 1年生(前期)

	1・2時限	3・4時限	5・6時限	7・8時限	9・10時限	11・12時限
月	①経済と法2 ②経済と法3	数学I	英語会話Ia またはIIa	力学I (△生物学実験)		
火		スポーツ運動実習	②食と生命		①物理と情報のための基礎数学II(講義) ②同I (講義)	
水	物理と情報のための基礎数学III(講義)		物理と情報のための基礎数学III(演習)		①データ科学と社会I ②同II	
木		情報科学概論	△化学実験A △地球科学実験			教職概論A
金	基礎セミナー			①物理と情報のための基礎数学II(演習) ②同I (演習)	英語IaまたはIIa	教育原論A

無印＝必修、△＝選択必修、①、②はそれぞれ第1、第2クォーター

## 共通科目

基礎セミナー データ科学と社会I, II 英語Ia or IIa 英語会話Ia or IIa

経済と法 2, 3 食と生命 数学 I

△生物学実験(2年) △化学実験A △地球科学実験\* から1つ

\*高校で地学を学習していなくても十分に履修可能  
物理学に近いテーマも準備されている

## 専門科目

物理と情報のための基礎数学I, II, III 情報科学概論 力学 I

## 教職科目

スポーツ運動実習

教職概論, 教育原論A

作ってみよう

# 時間割 1年生(前期)

	1・2時限	3・4時限	5・6時限	7・8時限	9・10時限	11・12時限
月	①経済と法2 ②経済と法3	数学I	英語会話Ia またはIIa	力学I		
火			②食と生命		①物理と情報のための基礎数学II(講義) ②同I (講義)	
水	物理と情報のための基礎数学III(講義)		物理と情報のための基礎数学III(演習)		①データ科学と社会I ②同II	
木		情報科学概論				
金	基礎セミナー			①物理と情報のための基礎数学II(演習) ②同I (演習)	英語IaまたはIIa	

△生物学実験(2年) △化学実験A △地球科学実験 から1つ選ぶ。

**注意** 各学期 30 単位までしか履修登録できない。(上限)

<例外> 教職科目、学芸員資格者用の科目、集中講義等、一部の授業は含まない。  
成績優秀者

※ 同じ科目名でも、学部・学科等を指定している場合がある



# 時間割 1年生(後期)

	1・2時限	3・4時限	5・6時限	7・8時限	9・10時限
月		数学II		③歴史学 ④哲学	プログラミング 言語I
火	電磁気学 I	物理情報科学序論	英語会話Ib またはIIb	日本国憲法	プログラミング 演習I
水	③運動健康科学	④社会と医療		知の広場	
木	△力学II		基礎物理学実験		
金	電磁気学 I		英語Ib またはIIb	△物理と情報のた めの応用数学I	

無印＝必修、△＝選択必修、③、④はそれぞれ第3、第4クォーター

## 共通科目

運動健康科学 知の広場 英語 I b or II b 英語会話 I b or II b 哲学 歴史学  
社会と医療 数学 II

## 専門科目

プログラミング言語 I プログラミング演習 I 電磁気学 I  
物理・情報科学序論 基礎物理学実験  
△力学 II △物理と情報のための応用数学 I

## 教職科目

日本国憲法

作ってみよう

# 時間割 1年生(後期)

	1・2時限	3・4時限	5・6時限	7・8時限	9・10時限
月		数学II		③歴史学 ④哲学	プログラミング 言語I
火	電磁気学 I	物理情報科学序論	英語会話Ib またはIIb		プログラミング 演習I
水	③運動健康科学	④社会と医療		知の広場	
木			基礎物理学実験		
金	電磁気学 I		英語Ib またはIIb		

選択・選択必修科目のうち、次の授業は必ず履修して下さい。

△力学II

△物理と情報のための応用数学I

# 履修登録

## 修学支援システム

履修登録、シラバス閲覧と成績確認はWEBページで行います。

- 大学の在学生のページから
- 理学部のページから

大学のユーザ名と  
パスワードが必要！

履修登録期限に注意！

**登録期間：4月8日15時～4月15日**

**修正期間：前期・Q1：4月18日～4月22日**

**Q2：4月21日正午～6月16日**

集中講義など、日程が未定の授業は、後日、学務係で登録することもあります。

大学教育センター

修学支援システム

現行システム(2009年度～)

- **山口大学修学支援システム(要認証)**
  - 学生: 履修登録、休講補講情報、成績確認、シラバス閲覧等
  - 教員: シラバス編集、休講補講通知、成績入力等
- シラバス検索(認証不要)
  - 学外者の方も閲覧できます。

修学支援システムへログインするには上記URLへアクセスしてください。認証用のIDとパスワードは山口大学の公式のメールアドレスのものと同じです。

マニュアル

- [学生用](#)
- [教員用](#)
- [リンク用シラバスのURL](#)

問い合わせ窓口

- [学生用](#)
- [教員用](#)

便利な使い方

- [修学支援システム用 BOOKMARKLET](#)

関連

- [全学webシラバス](#) (~2009年度)
- [旧教務システム](#) (~2008年度)

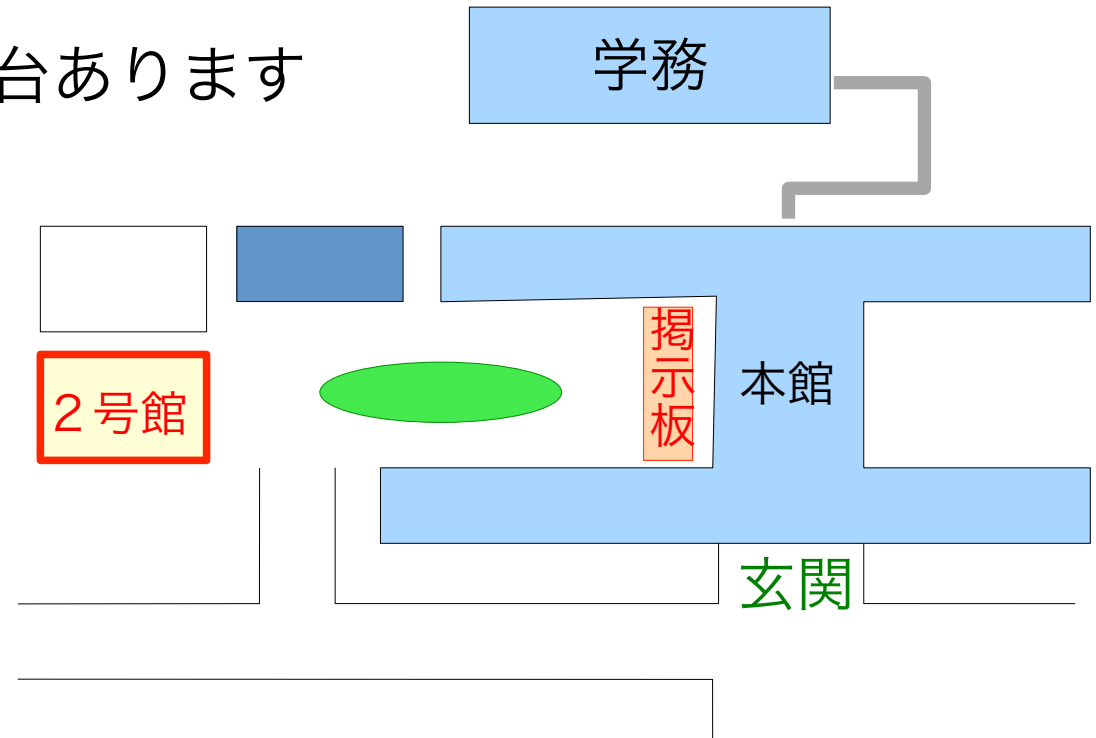
# 計算機実習室

理学部2号館に計算機が100台あります

- ◆ 授業が無い時間帯は自由に使えます
- ◆ WindowsとLinuxが使えます

ユーザ名とパスワード  
が必要です。

- 履修登録
- Eラーニング（自習）
- プログラミング演習Ⅰ（後期）
- 高年次の演習・実習



## 【アンケート】

「学科在学生のページ」 → 「授業支援」 → 「eLearningシステム」  
「理学部」 → 「物理情報科学総合」 → 「1年生用総合アンケート」

## 計算機実習室のWEBページ

<http://www.sci.yamaguchi-u.ac.jp/dep/pi/st/comp>

「理学部」 → 「在校生」 → 「物理・情報科学科」 → 「**計算機実習室**」